



企画展

鎌倉市川喜多映画記念館

映画で巡る世界一周

A WORLD TOUR OF CINEMA

2019. **7.12** 金 → **10.6** 日

企画展観覧料 一般:200円(140円) 小・中学生:100円(70円) ()内は20名以上の団体料金





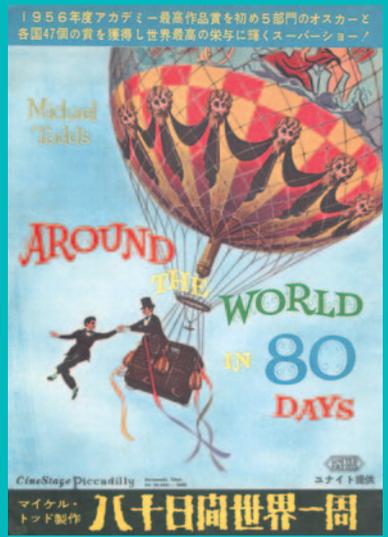
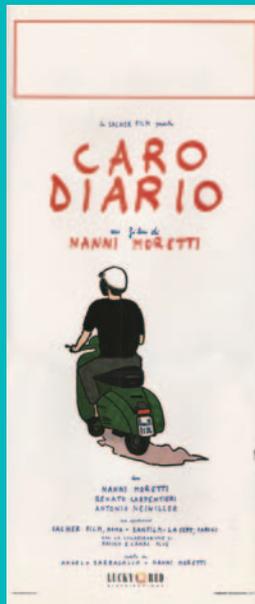
A WORLD TOUR OF CINEMA 映画で巡る世界一周

スクリーンで巡るシネマの旅は、私たちを世界中の都市へと連れていってくれます。映画の中の風景はやがて私たちの記憶の中に刻まれ、古都ウィーンの枯葉散る長い並木道やセーナ川のほとりなど、いまだ訪れたことのない場所に親しみや懐かしさを感じることもあるでしょう。

『ティファニーで朝食を』のオードリー・ヘプバーンは、まだひと気のない明け方のニューヨークの5番街に現れ、デニッシュを片手にショーウィンドウを眺めます。同じ頃、セントラル・パークの近くには『アパートの鍵貸します』のジャック・レモン扮する主人公が暮らしており、ウエスト・サイドでは非行少年グループのジェット団とシャーク団が広場をめぐる一触即発の状況にありました（『ウエスト・サイド物語』）。

ニューヨーク、ロンドン、パリ、ローマ、ベルリン、東京、台北、ブエノスアイレス、メキシコシティ…世界の各都市では、これまでどんな物語が紡がれてきたのでしょうか。各地を旅するロードムービーの主人公は、どんな景色を眺めていたのでしょうか。

本企画展では、物語の舞台となった場所をスチル写真やポスターなどの映画資料をもとに辿ります。地図を広げ、世界一周の旅へと出かけましょう。



(左)『親愛なる日記』(1993年) イタリア版ポスター(ロカンディーナ) / (右)『八十日間世界一周』(1956年) 日本初公開時のプレスシート

表紙のポスター(左上から右下)
 ポーランド版『ガンヒルの決斗』(1959年) / アメリカ映画
 ポーランド版『ジャン=ポール=ベルモンドの恐怖に襲われた街』(1975年) / フランス映画
 日本版『アントニオ・ダス・モルテス』(1969年) / ブラジル映画
 フィンランド版『白夜』(1971年) / フランス映画
 アメリカ版『タクシードライバー』(1976年) / アメリカ映画
 フランス版『アエスの浜辺』(2008年) / フランス映画
 アメリカ版『ニューヨーク1997』(1981年) / アメリカ映画
 フランス版『この次第』(1982年) / 西ドイツ映画
 ポーランド版『日本の青春』(1968年) / 日本映画

特別上映【上映+トークイベント】

一般：1500円、小・中学生：750円
 チケット発売日：8月17日(土)

9月8日(日)13:30 の回終了後

グルジア映画への旅 映画の王国ジョージアの人と文化をたずねて

ゲスト **はらだ たけひで** さん (絵本作家 / 元・岩波ホール 企画広報)

コーカサス山脈の雄大な自然に囲まれ、ワインの発祥地としても知られるジョージア(旧名称グルジア)。かつてはシルクロードがおおる文明の十字路口に位置し、絶え間なく他民族の侵略と支配を受けるなか、独自の言語と文化を守り、育んできました。ジョージア出身の画家ピロスマニを敬愛する絵本作家のはらださんは、岩波ホールのスタッフとして世界の埋もれた名作を発掘・上映し、紹介してきました。これまで何度もジョージアに足を運び、昨年は岩波ホール創立50周年記念としてジョージア映画祭を企画された氏に、ジョージアの歴史と文化、グルジア映画の魅力を語っていただきます。

9月21日(日)13:30 の回終了後

韓国民主化運動の光と影 『1987、ある闘いの真実』 さらなる理解に向けて

ゲスト **崔盛旭** さん (映画研究者)

1980年の光州事件を経て本格化した韓国の民主化運動は、1987年大きな転換を迎えました。本作はその一連のうねりをドラマチックに描き高い評価を得ましたが、運動の詳細や各登場人物の歴史的背景など、私たち日本の観客には読み取ることの難しい点も多く書き込まれています。トークイベントでは映画研究者のチェ・ソンウクさんを再びお招きし、国民が自らの手で民主化を勝ち取るまでの歴史を、映画との相関関係に基づき解説していただきます。

演奏会

一般：2000円、小・中学生：1000円
 チケット発売日：8月17日(土)

9月14日(日)14:00~

旅と映画と音楽と

演奏 **塩塚博** さん(ギター演奏・伴奏) **松下恵美** さん(唄) **アキ** さん(唄)

鎌倉FM「シーサイドアベニュー」(毎週土曜日22:30~23:00)内でおなじみのコーナー《旅と映画と音楽と》との連携企画として、鎌倉市川喜多映画記念館(映像資料室)でコンサートを開催します。塩塚博さんは、駅の発車メロディの作曲家としても有名、松下恵美さん、アキさんはライブハウスなどで活躍する人気シンガーです。「ムーン・リバー」や「虹の彼方に」のほか、映画『カサブランカ』『キャバレー』『サウンド・オブ・ミュージック』『黒いオルフェ』などの楽曲を演奏予定。映画音楽で巡る世界一周の旅へとご案内します。

協力：シーサイドアベニュー



ギャラリートーク& 旧和辻邸見学ツアー

展示室と旧川喜多邸別邸(旧和辻哲郎邸)を解説付きでご案内します。

7月 19日(金) 20日(土)
 8月 2日(金)、3日(土)、16日(金)、
 17日(土)、30日(金)、31日(土)、
 9月 13日(金)、14日(土)、
 27日(金)、28日(土)
 各日13:00~(約30分を予定)

上映作品

*作品により映像・音声必ずしも良好ではない場合があります。場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご承知ください。

1 招かれざる客

1967年/アメリカ/カラー/DCP/108分
監督:スタンリー・クレイマー 出演:スベンサー・トレイシー、キャサリン・ヘプバーン、シドニー・ポワチエ、キャサリン・ホートン

人種差別反対を謳う新聞社を営む両親の元に、黒人医師と結婚を誓った白人の娘が訪れるも、いざ当事者となると複雑な心境を隠せない両親を描いた家族ドラマの名作。本作でヘプバーンはアカデミー賞を受賞、またトレイシーの遺作となった。

7月23日(木)10:30、
24日(金)・26日(金)・28日(日)14:00



© 1967 COLUMBIA PICTURES CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

2 ラ・ラ・ランド

2016年/アメリカ/カラー/DCP/128分
監督:アマンダ・チャゼル 出演:ライアン・ゴスリング、エマ・ストーン、ジョン・レジェンド、ローズマリー・デウィット、J・K・シモンズ

ジャズピアニストと女優としての成功を夢見てロサンゼルスにやってきた男女の出会いと恋の行方を、ロマンチックかつほろ苦く描くミュージカル・ラブストーリー。2016年度のアカデミー賞では、主演女優賞を含む6部門で受賞を果たした。

7月23日(木)・25日(金)・27日(土)14:00、
28日(日)10:30



© 2017 Summit Entertainment, LLC. All Rights Reserved.

3 パリ、テキサス

1984年/西ドイツ・フランス/カラー/Blu-ray/146分
監督:ウィム・ヴェンダース 出演:ハリエ・ティーン・スタント、ナスターシャ・キンスキ、ハンター・カーソン

テキサス州の町パリを目指す男のさすらいを、失踪した妻との再会と別れ、置き去りにした子どもの和解を通して描く。哀感漂う音楽、テキサスの荒涼とした風景など、ロードムービーの傑作として名高い。カンヌ映画祭最高賞受賞。

8月6日(木)・10日(日)10:30、
8日(金)・11日(日)14:00



© 1984 REVERSE ANGLE LIBRARY GMBH, ARGOS FILMS S.A. and CHRIS SEEVERICH, PROJECT FILMPRODUKTION IM FILMVERLAG DER AUTOREN GMBH & CO. KG

4 ベルリン・天使の詩

1987年/西ドイツ・フランス/カラー/Blu-ray/128分
監督:ヴォム・ヴェンダース 出演:ブルーノ・ガンツ、ソルヴェーグ・ドマルタン、オットー・サンダー、クルト・ボウフ、ピーター・フォーク

ベルリンの街を主人公に、人間になることを夢見る天使が、空中ブランコ乗りの少女に恋をするファンタジックな名作。映画の最後は、ヴェンダースが敬愛してやまない小津安二郎等に捧げるクレジットで締められている。カンヌ映画祭監督賞受賞。

8月6日(木)・9日(金)14:00、
11日(日)10:30



© 1987 REVERSE ANGLE LIBRARY GMBH and ARGOS FILMS S.A.

5 アンダーグラウンド (デジタル・リマスター版)

1995年/フランス・ドイツ・ハンガリー/カラー/DCP/171分
監督:エミール・クストリツァ 出演:ミキ・マノイロヴィッチ、ミリアナ・ヤコヴィッチ、ラザル・リストフスキー、スラヴォ・スティマチ

ナチスドイツに占領された第二次世界大戦から、1990年代の内戦に至るユーゴスラビアの激動の歴史と、その時代を逞しく生き抜いた人々を、印象深い民族音楽、唯一無二の映像感覚で描いた一大傑作。カンヌ映画祭最高賞を受賞。

8月7日(木)・10日(日)14:00、
9日(金)10:00



© CIBY 2000 - PANDORA FILM-MOVO FILM

6 ガンジスに還る

2016年/インド/カラー/DCP/99分
監督:シュバシシュ・プティヤニ 出演:アディル・フセイン、ラリト・ベヘル、ギータンジャリ・クルカルニ、ナヴインドラ・ベヘル

死期を悟り聖地バラナシで最期を迎えたいと宣言した父と、戸惑いながらも付き添うことにした仕事人間の息子。死を待つ人々が集う「解脱の家」で、衝突しながら関係をほぐしていく家族の姿を、雄大なインドの自然や死生観と共に描く。

8月20日(木)10:30、
21日(金)・23日(土)・25日(日)14:00



© Red Carpet Moving Pictures

7 家(うち)へ帰ろう

2017年/スペイン・アルゼンチン/カラー/DCP/93分
監督:パブロ・ラリス 出演:ミゲル・アンヘル・ソラ、アンヘラ・モリーナ、オマル・ポラス、マルティン・ピロヤンスキー

第二次大戦のホロコーストを生き延び、現在はアルゼンチンに暮らすユダヤ人の老人が、かつて自分を救ってくれた親友を探すため、たった一人で母国ポーランドへ向かう旅を描く。残酷な記憶と様々な出会いが交差する感動のロードムービー。

8月20日(木)・22日(土)・24日(日)14:00、
25日(日)10:30



© 2016 HERNANDEZ Y FERNANDEZ Producciones cinematograficas S.L. (ORNASOL FILMS) SA RESERVA PRODUCCIONES S.L. ZAMPAR AUDIOVISUAL S.L. HABDOOR FILMS, PATRICKOVIC FILM GROUP S.A.

8 僕の村は戦場だった

1962年/ソ連/白黒/Blu-ray/94分
監督:アンドレイ・タルコフスキー 出演:ニコライ・ブルリャーエフ、フレンティン・ズブコフ、エフゲニー・ジャリコフ

ソ連を代表する映画監督タルコフスキーの長篇第一作。第二次大戦下のソビエトで、ドイツ軍によって家族を失い復讐心に燃える少年が、偵察任務の果てに命を落とすまでを、幻想とリアリズムを交えて描く。ヴェネチア国際映画祭最高賞を受賞。

9月3日(木)10:30、
5日(土)・7日(日)14:00



9 ケトとコテ (短編『映像』を併映)

1948年/ソ連/白黒/DCP/90分
監督:ヴァフタンク・タブリアシュヴィリ、シャルヴァ・ゲテヴァニシュヴィリ 出演:メテア・ジパリゼ、バトゥ・クラヴェイシュヴィリ

第二次大戦直後の困難な時代に生まれ、ジョージアの人々に愛され続ける国民的ミュージカル映画。貴族を夢みる商人の父に結婚させられそうになる娘のケトと、ケトを愛する詩人コテの恋の顛末を描く。2010年製作の短編ドキュメンタリーを併映。

9月3日(木)14:00、7日(日)10:30、
8日(日)13:30(特別上映)



10 葡萄酒に帰ろう

2017年/ジョージア(グルジア)/カラー/DCP/99分
監督:エルダール・シェンゲラヤ 出演:ニカ・ヴァアゼ、ニネリ・チャクヴェタゼ、ナタリア・ジュゲリ

大臣の職を満喫していた主人公が、権力争いの中で地位を追われ、故郷に残した母の元で人生を再生していく様を、ユーモラスかつ寓話的に描き出す。ジョージアの魂ともいえるワインが、風刺と優しさに満ちた作品に薫り高く寄り添っている。

9月4日(木)・6日(土)14:00、
8日(日)10:30



11 1987、ある闘いの真実

2017年/韓国/カラー/DCP/129分
監督:チャン・ジュナン 出演:キム・コンソク、ハ・ジョンウ、ユ・ヘジン、キム・テリ、パク・ヒスン、ソル・ギョング、カン・ドンウォン

1987年、軍事政権下の韓国で民主化運動の転換点となった大学生の拷問死を題材に、隠蔽に奔走する警察や反旗を翻す検事をはじめ、記者や看守、学生など様々な立場から描いた群像劇。国家権力に対抗した民衆の力が衝撃と共に訴えかける。

9月16日(月)10:30、
19日(木)14:00・21日(土)13:30(特別上映)



© 2017 CJ E&M CORPORATION, WOOLJEUNG FILM ALL RIGHTS RESERVED

12 恋恋風塵 (デジタルリマスター版)

1987年/台湾/カラー/DCP/110分
監督:侯孝賢(ホウ・シャオシェン) 出演:ワン・ジンウェン、シン・シューフェン、リー・ティエンルー

1960年代の台湾を舞台に、幼なじみの少年と少女が、都会に出て働きながら愛を深め、やがて兵役をきっかけに離れ離れになるまでを描く。ノスタルジックな映像と静かな語りによって、国を超えて響き合う青春の日々が鮮やかに浮かび上がる。

9月16日(月)★・22日(日)14:00、
20日(金)10:30



© CENTRAL MOTION PICTURE CORPORATION, 1987

13 初恋のきた道

1999年/アメリカ・中国/カラー/DCP/89分
監督:張芸謀(チャン・ツイイー) 出演:チャン・ツイイー、チョン・ハオ、スン・ホンレイ、チャオ・ユエリン

中国を代表する女優チャン・ツイイーの映画デビュー作。都会からやってきた若い教師に恋をした少女が、文革の波で離れ離れになった後も、町へと続く一本道で彼を待ち続ける日々を、回想形式で描く。ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞。

9月18日(木)・20日(土)14:00、
22日(日)10:30



© 2000 COLUMBIA PICTURES FILM PRODUCTION ASIA LTD. ALL RIGHTS RESERVED

企画展

一般 200 円(140円) 小・中学生 100 円(70円)

※()内は20名以上の団体料金 ※映画鑑賞料金は別途

映画鑑賞

一般 1000 円 小・中学生 500 円

特別上映

一般 1500 円 小・中学生 750 円

*チケット提示で企画展もご覧いただけます。
*チケット完売の場合はご入場いただけません。

チケット発売日 & チケット取り扱い お問い合わせ先

7月の上映作品 1 ~ 2 7月 2 日(木)

8月の上映作品 3 ~ 7 7月 20 日(土)

9月の上映作品 8 ~ 13 8月 17 日(土)

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500

たらば書房(鎌倉駅西口) 0467-22-2492

島森書店(鎌倉駅東口) 0467-22-0266

上州屋(大船駅東口) 0467-43-1000

※上州屋でのチケットの取り扱いは、8月16日(金)で終了いたします。

映画談話室とは…(★)

当館スタッフが進行役となり、上映作品の解説も盛り込みながら、映画について皆様と語り合う時間です。(約30分) ゲストの方にご登壇いただくこともあります。出入り自由ですので、ぜひお気軽にご参加ください。(要入館料、定員51席)

上映スケジュール

月	日	時間	映画名(上映時間)	14:00	備考	
7月	17 水	10:30	嵐を呼ぶ男(100分)	14:00	隠し砦の三悪人(138分)	
	18 木	10:30	暁の脱走(110分)	14:00	嵐を呼ぶ男(100分)	
	19 金	10:30	隠し砦の三悪人(138分)	14:00	悪名(94分)	
	20 土	10:30	隠し砦の三悪人(138分)	14:00	暁の脱走(110分)	映画談話室
	21 日	10:30	悪名(94分)	14:00	嵐を呼ぶ男(100分)	
	23 火	10:30	招かれざる客(108分)	14:00	ラ・ラ・ランド(128分)	
	24 水			14:00	招かれざる客(108分)	
	25 木			14:00	ラ・ラ・ランド(128分)	
	26 金			14:00	招かれざる客(108分)	
	27 土			14:00	ラ・ラ・ランド(128分)	
28 日	10:30	ラ・ラ・ランド(128分)	14:00	招かれざる客(108分)		
8月	6 火	10:30	パリ、テキサス(146分)	14:00	ベルリン・天使の詩(128分)	
	7 水			14:00	アンダーグラウンド(171分)	
	8 木			14:00	パリ、テキサス(146分)	
	9 金	10:00	アンダーグラウンド(171分)	14:00	ベルリン・天使の詩(128分)	
	10 土	10:30	パリ、テキサス(146分)	14:00	アンダーグラウンド(171分)	
	11 日	10:30	ベルリン・天使の詩(128分)	14:00	パリ、テキサス(146分)	
	12 月・祝	10:30	この世界の片隅に(128分)	14:00	蜂の巣の子供たち(86分)	
	14 水	10:30	この子を残して(128分)	13:30	ひろしま(104分) *舞台挨拶あり★	
	15 木	10:30	ひろしま(104分)	14:00	この子を残して(128分)	映画談話室
	16 金	10:30	蜂の巣の子供たち(86分)	14:00	この世界の片隅に(128分)	バリアフリー上映
	17 土	10:30	この世界の片隅に(128分)	13:30	ひろしま(104分) ★	
	18 日	10:00	この世界の片隅に(128分) (親子上映会)★	14:00	この子を残して(128分)	
	★上映後に鎌倉市被爆者の会による戦争体験談あり					
	20 火	10:30	ガンジスに還る(99分)	14:00	家へ帰ろう(93分)	
	21 水			14:00	ガンジスに還る(99分)	
	22 木			14:00	家へ帰ろう(93分)	
	23 金			14:00	ガンジスに還る(99分)	
	24 土			14:00	家へ帰ろう(93分)	
25 日	10:30	家へ帰ろう(93分)	14:00	ガンジスに還る(99分)		
9月	3 火	10:30	僕の村は戦場だった(94分)	14:00	ケトとコテ(90分)+映像(10分)	
	4 水			14:00	葡萄畑に帰ろう(99分)	
	5 木			14:00	僕の村は戦場だった(94分)	
	6 金			14:00	葡萄畑に帰ろう(99分)	
	7 土	10:30	ケトとコテ(90分)+映像(10分)	14:00	僕の村は戦場だった(94分)	
	8 日	10:30	葡萄畑に帰ろう(99分)	13:30	【特別上映】ケトとコテ(90分)+映像(10分)+トークイベント	
	14 土			14:00	【演奏会】旅と映画と音楽と	
	16 月・祝	10:30	1987、ある闘いの真実(129分)	14:00	恋恋風塵(110分)	映画談話室
	18 水			14:00	初恋のきた道(89分)	
	19 木			14:00	1987、ある闘いの真実(129分)	
20 金	10:30	恋恋風塵(110分)	14:00	初恋のきた道(89分)		
21 土			13:30	【特別上映】1987、ある闘いの真実(129分)+トークイベント		
22 日	10:30	初恋のきた道(89分)	14:00	恋恋風塵(110分)		
10月	1 火	10:00	ターナー、光に愛を求めて(150分)	13:00	ナショナル・ギャラリー 英国の至宝(181分)+アフタートーク	
	2 水	10:30	日の名残り(134分)	14:00	マイ・ブックショップ(112分)	
	3 木	10:00	ナショナル・ギャラリー 英国の至宝(181分)	14:00	ターナー、光に愛を求めて(150分)	
	4 金	10:30	マイ・ブックショップ(112分)	13:30	日の名残り(134分)+アフタートーク	
	5 土	10:30	日の名残り(134分)	14:00	マイ・ブックショップ(112分)	
	6 日	10:00	ターナー、光に愛を求めて(150分)	13:30	ナショナル・ギャラリー 英国の至宝(181分)	

旧川喜多邸別邸(旧和辻邸) 一般公開 10月5日(土)、6日(日) 10:00~16:00(無料) ※荒天時は公開が中止となる場合があります。



Kamakura City Kawakita Film Museum 鎌倉市川喜多映画記念館

TEL 0467-23-2500

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
HP <http://www.kamakura-kawakita.org>

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 月曜日(祝日は開館)、7月16日(土)、8月13日(土)、
9月17日(土)、9月24日(土)

主催:川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

2019年度「友の会」会員募集中 年会費:2,000円

- 会員特典
- * 企画展やイベントのチラシをご自宅に郵送
- * 映画の鑑賞引き換え券を2枚プレゼント
- * 企画展観覧料がいつでも無料
- * 映画チケットの電話予約を7月2日より開始!

お申込み方法など、詳しくは記念館窓口にお問い合わせください。

次回特別展

泉鏡花没後80年連携企画
明治・大正文藝シネマ浪漫
10月11日(土)~2020年1月13日(日)